(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 6 月 30 日

佐賀県知事 山口 祥義殿

提出者 住 所 佐賀県唐津市鏡1154-1 氏 名 有限会社タカラ 代表取締役 中村 財 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0955-77-4436

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場		の	名	称	有限会社タカラ
事	業	場	の	所	在	地	佐賀県唐津市鏡1154-1
計		画		期		間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
当記	亥事美	業場	にま	3V1.	て現	に行	っている事業に関する事項
	1	事	業	の	種	類	建設業
	2	事	業	の	規	模	2024年 完成工事高 38,000万円
	3	従	3	業	員	数	35人
					の一) エ		別紙のとおり

(日本工業規格 A列4番)

産業	美廃棄物の処理に係る管	宮理体制に関する事項											
	(管理体制図)												
		別紙(のとおり										
産業	 	Z関する <mark>事</mark> 項											
10		【前年度(令和6年度)実	 [積]										
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり										
		排 出 量	別紙のとおり	t									
	①現状	(これまでに実施した取	組)										
		・ 久田根にわいて帝國の面件利用 八回を傷虐せて											
		・各現場において産廃の再生利用、分別を徹底する。 ・適正処理委託を行いマニフェスト等の徹底管理。											
		【目標】											
	,	産業廃棄物の種類	別紙のとおり										
		排 出 量	別紙のとおり	t									
	②計画	(今後実施する予定の取	組)										
		・今後共継続して実施を	行つ。										
産業	美廃棄物の分別に関する 「		物の種類及び分別に関す	トン 取如)									
	starcay.come.in	(分別している産業廃業	初の種類及の方別に関う	(公共和)									
	□ ①現状	がれき類・ガラスくずラ類・木くず・繊維くず	・コンクリート及び陶磁・石綿含有廃棄物(がお)	弦器くず・金属くず・廃プ 1き類)									
		(人体人団ナソマウの女	₩ 15 ★ W の 15 W ロッドハロ	il) a HI -b v Ti vii \									
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び分別	川に関する取組)									
	②計画	・今後共継続して実施を	行う。										

自ら	行う産業廃棄物の再生	主利用に関する事項			
		【前年度(令和6年度)実	績】		
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
	①現状	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり	t t	
		(これまでに実施した取約	H.)		
		特になし			
		【目標】			
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
	8717	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	t t	
	②計画	(今後実施する予定の取組	<u>E</u>)		
		特になし			
自ら	行う産業廃棄物の中間	間処理に関する事項			
		【前年度(令和6年度)実	績】		
	-	産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり	t	
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙のとおり	t	
		(これまでに実施した取給	且)		
		特になし			
		付 (C/a U			
		【目標】			
		産業廃棄物の種類	別紙のとおり		
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり	t t	
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	別紙のとおり	t t	
		(今後実施する予定の取締	且)		
		特になし			

の埋立処分又は海洋投入処分に関	関する事項	
【前年度(令和6年度)実	績】	
産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	t
(これまでに実施した取約	1)	
特になし		
【目標】		
産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙のとおり t	f
(今後実施する予定の取組	1)	L.
特になし		
委託に関する事項		
【前年度(令和6年度)実	績】	
産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
全処理委託量	別紙のとおり t	t
優良認定処理業者への 処理委託量	別紙のとおり t	t
再生利用業者への 処理 委託 量	別紙のとおり t	t
認定熱回収業者への 処理 委託 量	別紙のとおり t	t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	別紙のとおり t	t
(これまでに実施した取組	1)	
4±1++1		
特になし		
	【前年度(令和6年度)実 産業 原棄物の種類 自らみをでした 自ら投入廃棄でに実施した取締 特になし 【目標】 産業 魔乗物の種類 自ら投入廃棄する予定の取締 自ら投入棄棄する予定の取締 (つ後実施する予定の取締 特になし 委託に関する事項 【前年度(令和6年度)実 産業廃棄物の種類 全処表 理 を 型 要 と 優別 理 回 を 業 者 託 へ の 量 の 量 の 量 の 量 の 量 の 量 の 量 認定 理 回 収 要 ま 者 託 へ の 量 認定 理 回 収 要 で と 要 で に 実 施 し た 取 総 の の の の の 量 で に 実 施 し た 取 総 の の の の の 量 で に 実 施 し た 取 総 の の の の の 量 で に 実 施 し た 取 総 の の の の の 量 で に 実 施 し た 取 総 の の の の の の の の の の の の の の の の の の	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) 特になし [目標] 産業廃棄物の種類 別紙のとおり 自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) 特になし (今後実施する予定の取組) 特になし を託に関する事項 [前年度(令和6年度)実績] 産業廃棄物の種類 別紙のとおり t 優良認定処理業者への 処理委託量 別紙のとおり t 優良認定処理業者への 処理委託量 別紙のとおり t 認定熱回収業者への 別紙のとおり t 認定熱回収業者への 別紙のとおり t 認定熱回収業者への 別紙のとおり t 認定熱回収業者への 別紙のとおり t 認定熱回収業者への 別紙のとおり t 認定熱回収業者への 別紙のとおり t 認定熱回収業者とのの 別紙のとおり t 認定熱回収業者とのの 別紙のとおり t 認定熱回収業者とのの 別紙のとおり t 認定熱回収業者とのの 別紙のとおり t

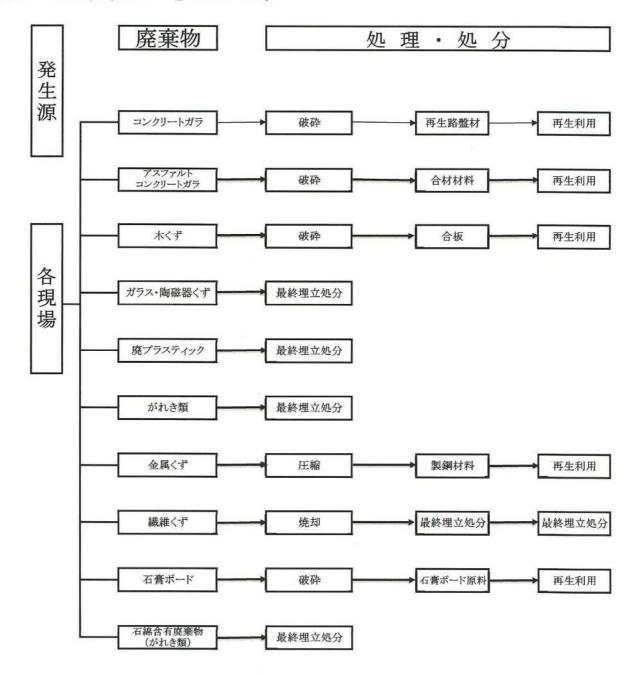
(第5面)

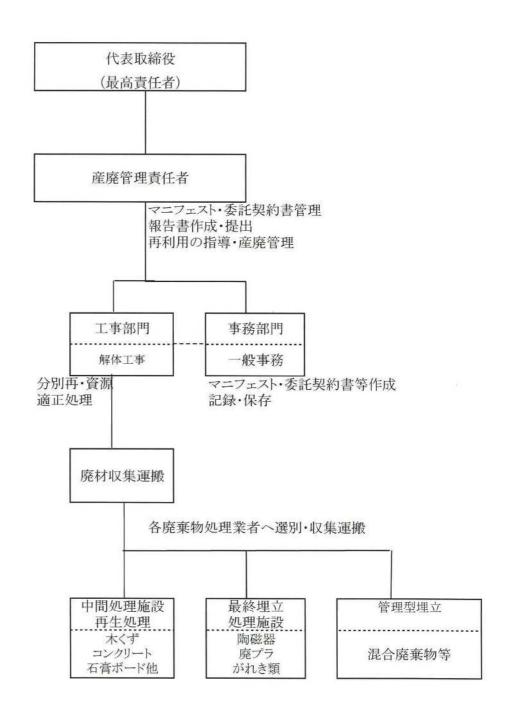
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	別紙のとおり t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	t
②計画	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙のとおり	1
	(今後実施する予定の取組	1)	
	特になし		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙 産業廃棄物の一連の処理の工程





様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

業廃棄物	の排出の抑制に関する	事項															
	【前年度(令和6年度)	実績】															
①現状	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器く	ア 原プラスティック	がれき類	金属くず	石綿含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンタリートくず	繊維くず							
	排 出 量	625.000 t	158.600	82.000 t	415,600 t	132.600 t	68.000 t	65.000 t	850.00 t	3.200 t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】																
②計画	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器ぐ	席プラスティック	がれき類	金属くず	石錦含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず							
	排 出 量	650.000 t	160.000	65.000 t	300,000 t	200.000 t	50.000 t	60.000 t	900.00 t	3.000 t	t	t	t	t	t	t	t

(第3面)

ら行う	産業廃棄物の再生利用に関	する事項														
	【前年度(令和6年度)実	[績]														
①現状	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くず	- 廃プラスティック	がれき類	金属くず	石綿含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず						
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	【日標】															
2計画	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器ぐず	廃プラスティック	がれき類	金属くず	石綿含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず						
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
ら行う産	産業廃棄物の中間処理に関	する事項														
ら行う	【前年度(令和6年度)実	[績]				_										
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くず	施プラスティック	がれき類	金属くず	石線含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず						
D現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t.
	【目標】															
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くす	祝プラスティック	がれき類	金属くず	石棉含有廃棄物 (がれき類)	石膏ポード	コンクリートくず	繊維くず						
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
2011 12:34	the No of No in and															

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

attackers and	WWW.															
ら行う産	産業廃棄物の埋立処分又は	は海洋投入処	分に関する	事項												
	【前年度(令和6年度)学	ミ績 】					1	r						-		
~ · ·	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器ぐり	萨 廃プラスティック	がれき類	金属くず	石築含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず						
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】	7														
@ ≥Lti	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶器器くす	ア 原プラスティック	がれき類	金属くず	石総合有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず				10/		
2計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t	t t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
总廃棄物	めの処理の委託に関する事	項	70						7)		2-				28	7,
	【前年度(令和6年度)生	 [績]						73'			6-		7789			
Ī	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くす	一般ブラスティック	がれき類	金属くず	石綿合有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず						
	全処理委託量	625,000 t	158.600 t	82.000 t	415.600 t	132.600 t	68.000 t	65.000 t	850.00 t	3.200 t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	120.000 t	60.500 t	320.500 t	t	50.300 t	65.000 t	t	3.200 t	t	t	t	t	t	t
D現状	再生利用業者への 処理 委託 量	625.000 t	t	. t	t	132.600 t	t	65.000 t	850.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	·	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】			701												
	産業廃棄物の種類	木くず	ガラス・陶磁器くす	・ 廃プラスティック	がれき類	金属くず	石総含有廃棄物 (がれき類)	石膏ボード	コンクリートくず	繊維くず						
	全処理委託量	650,000 t	160,000 t	65.000 t	300.000 t	200.000 t	50.000 t	60,000 t	900.00 t	3.000 t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	t	100.000 t	40,000 t	200.000 t	t	40.000 t	60.000 t	t	3.000 t	t	t	t	t	t	t
計画	再生利用業者への 処 理 委 託 量	650.000 t	t	t	t	200.000 t	t	60.000 t	900.00 t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t